

1 級 実技（面接）試験実施概要

実技（面接）試験は、以下の実施方法により行われます。

1. 実施方法：ロールプレイ …… 30 分
口頭試問 …… 10 分（口頭試問は試験官からの説明・質問等も含まれます）
2. 事例は、裏面に示す 3 ケースのうち 1 ケースが出題されます。
3. 受検者は、民間の相談機関等において、キャリアコンサルティングの実践を行いながら、キャリアコンサルタントに対して事例指導の役割を担っていると仮定してロールプレイを行います。

事例指導とは、相談者へのよりよい支援と、事例相談者のキャリアコンサルタントとしての成長を目的に、事例相談者の担当する事例を通して指導を行うものです。具体的には、相談者に対する面談過程、事例の見立てや対応の方針、組織への働きかけ、リファーやコンサルテーション、事例相談者に不足する態度、役割意識、知識やスキル等について、気づきを促し情報提供や助言を行うことです。
4. 事例相談者(キャリアコンサルタントの役割)は試験係員が行います。
5. 最初に受検者（事例指導者）から自己紹介（ご自身の専門領域や理論的な立場などについて 1 分程度で説明）し、事例相談者に対し事例内容についての説明を求めてください。その後の事例指導の進め方は自由ですが、事例相談者との間に教育指導関係を築き、事例を通して事例相談者の問題を把握し、事例相談者への育成的な目標を設定するなど、具体的な指導を行うよう心がけてください。
6. 受検室にボールペンとメモ用紙を 1 枚準備します。受検中は自由に使用可能です。なお、ボールペン、メモ用紙は一切持ち出しできません。
7. ロールプレイ後、口頭試問を行います。
口頭試問の例：
① 今回のロールプレイを振り返って、ご自分の良かった点、改善したい点は何ですか。
② この事例相談者の事例の進め方の問題は何かでしょうか。
③ 事例相談者の問題を事例相談者と共有するためにどのような働きかけをしましたか。
8. 合格基準は 100 点満点で 60 点以上の得点です。評価区分は基本的態度、関係構築力、問題把握力、具体的展開力の 4 区分です。なお、評価区分ごとに満点の 60%以上の得点（所要点）が必要です。
9. 厳正な採点を行うため、面接試験内容を録音します。受検者は受検に際し、資料等の持ち込み、録音は一切できません。なお、録音をしていた場合は失格となります。

厚生労働大臣指定試験機関

特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会

〒105-0011 東京都港区芝公園 1 丁目 6 番 8 号 泉芝公園ビル 5 階

TEL 03-5402-4688

【1級 第10回 実技（面接）試験 ロールプレイケース内容】

ロールプレイは、事例相談者と受検者（事例指導者）のみで行います。相談者に関することはロールプレイの中で、事例相談者に説明を求めてください。

ケース1

事例相談者：キャリアコンサルタント（相談歴2年）

相談者：Aさん、女性（48歳）

相談者が相談したこと：半年前に総務・経理部門の課長職に昇進したが、部下になった男性社員の対応に悩んでいる。管理職としての自分の適性に不安を持ち、このまま仕事を続けていく自信がないと相談に来た。

キャリアコンサルタントが相談したいこと：Aさんに対して、今は立場が変わったことを自覚し、部下に対して仕事の指示を明確にして、任せられることは任せるようにすること等を助言したが、腑に落ちていないような表情で面接は終了した。助言の仕方に問題があったのではないかと思い、指導を受けたい。

ケース2

事例相談者：キャリアコンサルタント（相談歴2年）

相談者：Bさん、男性（39歳）

相談者が相談したこと：精密機器製造業の工場に17年勤務したが事業縮小により解雇された。再就職にあたって、なかなか気持ちの整理がつかず、これからの方向性に迷っている。どうしたらよいか、相談に来た。

キャリアコンサルタントが相談したいこと：Bさんの気持ちを受け止めることを第一として対応したが、Bさんの不安げな様子が気になっている。これからのことを考えるにあたり、妻との関係が主な問題だと感じ、何でも話し合える関係作りが必要であることを助言した。問題の捉え方、対応の仕方について問題があったのではないかと思い、指導を受けたい。

ケース3

事例相談者：キャリアコンサルタント（相談歴2年）

相談者：Cさん、女性（24歳）大学院（応用生物化学専攻）1年生

相談時期：6月

相談者が相談したこと：研究職を中心に就職活動をしているが、勤務地が希望に合わず、他の職種まで広げて活動すべきか悩んでおり、相談に来た。

キャリアコンサルタントが相談したいこと：Cさんは付き合っている彼との生活を優先しているようだった。今は就職活動の大事な時期なので、彼と話し合うことを助言したが、納得していない様子で、しばらく顔を見せなくなった。問題の捉え方、対応の仕方について問題があったのではないかと思い、指導を受けたい。

以上